

未来への責任を果たすために！ まつばら和生市政報告



名鉄岐阜駅前での街頭演説



岐阜空襲の日 平和の鐘



全国議長会より15年表彰



大学生のインターンを2名、受け入れています。8～9月の期間、一緒に行動しますので、宜しくお願いします。▲

【議会報告】

5月の臨時議会から、厚生委員会（市民生活部、福祉部、健康部、市民病院、自然共生部、環境事業部を所管）の所属となり、委員長に就任しました。厚生は、議会の中で最も市民に近く、特に弱い立場の人や生活者（高齢者、乳幼児、障がい者、病気・ケガ、生活保護等々…）に寄り添う仕事の多い担当だと思っています。予算に限度がある中、優先順位の付け方や具体的手法について、意見の相違は生じますが、「市民の暮らしのために…」という目的は、全ての会派と市当局が同じはずであり、ぜひ前向きな議論が展開される委員会運営に努めたいと思っています。

【新市庁舎の建設】

外部委員による「市庁舎のあり方検討委員会」が答申を示しました。その要旨は、①現庁舎の抱える課題から、新庁舎の建設は必要。②新庁舎の規模は、各種基準に基づく適正規模（過大でない）。③新庁舎の候補地は、現地など複数と比較した結果、大学病院等跡地とする。また、現庁舎の跡地利用の検討、中心市街地活性化施策との連携、周辺景観との調和への配慮などの付帯意見が付けられました。それらを元に策定した基本計画の説明

会とパブリックコメント（意見募集）が8月後半から9月にかけて実施されます。必要な条例改正（案）は、11月議会に提出され、判断される（地方自治法で本部の移転には出席議員の3分の2以上の同意が必要）見込みです。

是非、皆さんのご意見をお寄せください。

【議会改革への取り組み】

会派を代表して議会活性化対策協議会に出席しています。その中で、「議員定数削減」をテーマとして俎上に載せるよう、強く主張しました。

3年前の市議会議員選挙において、中日新聞が立候補者へのアンケート調査を行ない、回答一覧を掲載しました。「議員定数」の問いに対しては、（当選して在籍する市議の内）17名が削減する、15名が削減しない（増を含む）、6名が無回答・その他という結果でした。最も多かった回答は35人で11名が答えています。改選が半年後に近く中で、これを放置して時間切れとするならば、嘘つきのそしりを受けても仕方が無い状況ではないかと訴えました。

議員にとって厳しい問題かもしれませんが、市民との約束は果たさなければいけないと思っています。

松原和生 市政報告会のお知らせ



場所
金華公民館
(岐阜市大工町1)

日時
平成26年9月28日(日)
午前10時～11時30分

内容

- ・岐阜市政の動きについて
- ・岐阜小校区のまちづくりについて
- ・皆さんとの意見交換会

どなたでもお気軽にご参加ください。

平和を考える八月

「子どもたちに伝える平和のための資料展 ～岐阜商業・早稲田の主砲 近藤清～」(岐阜市主催)が、ハートフルスクエアGで開催されました。彼は岐阜市で生まれ育ち、岐阜商業野球部で全国優勝し、早稲田大学でも活躍。しかし、太平洋戦争が激化する中、敵国スポーツとして野球を取り巻く環境は悪化。対抗試合もストップ。学徒出陣の前にもう一度だけ野球がしたいと関係者が尽力し、特別に「最後の早慶戦」(＝映画にもなった)が実施されました。3番レフトでこの試合に出場した後、戦地に赴いた彼は、神風特攻隊員として、九九式艦上爆撃機に野球ボールを持って乗り込み、沖縄の海に短い人生を散らせました。「永い間、随分可愛がって戴いて本当に感謝して居ります。(中略)では、元気で征きます」という家族への遺書も展示されています。この資料展を見て、子ども達に平和の大切さを改めて感じとって欲しいと心から願いました。

発言が右寄りと言われることがある私でも、最近の極端な右傾化の風潮には危機感を覚えます。いつか来た道へと2度と再び足を踏み込まないためにはどうあるべきか。慎重かつ十分な議論が必要だと、暑い8月を迎えて改めて思っています。

時節柄、お身体ご自愛のほどお祈り申し上げます。

ブログ毎日更新中!!

どうぞご覧ください。



ブログ http://blog.livedoor.jp/matsubara_kazuo



ブログ毎日更新中
松原和生 検索



フェイスブック
<http://www.facebook.com/matsubara.kazuo>



公式サイト
<http://www.matsubara-kazuo.jp>

松原和生ホームページに、たくさんのアクセスを頂戴し有り難うございます。この紙面で伝えきれない数多くの情報を掲載していますので、是非ご覧いただきたく存じます。メールからのご意見等もお待ちしています。

プロフィール

- 昭和39年 12月、岐阜市生まれ 山羊座・B型・たつ年
- 昭和58年 岐阜教育大学附属高等学校(閉校)を卒業
- 昭和62年 愛知大学法経学部法学科を卒業
- 昭和62年 名古屋鉄道株式会社に入社
営業推進部リーダー、岐阜支配人室係長
- 平成11年 岐阜市議会議員に初当選(34歳)
～以来4期連続当選
この間、市監査委員、建設委員長、産業委員長
厚生委員長、議会運営副委員長他を歴任

地域にて

- 金華自治会連合会理事兼相談役
- 末広町北組自治会長
- 岐阜小学校PTA会計監査(元会長)
- 金華子ども会育成連合会副会長
- 金華体育振興会副会長
- 岐阜市中消防団金華分団班長
- 岐阜スポーツ少年団野球部コーチ兼相談役
- 名鉄労連尾張岐阜地域協議会相談役 他

資格

- 教員免許 高校・中学(社会)
- 総合旅行業務取扱管理者
- 岐阜市まちなか博士初級

岐阜市末広町12番地9 〒500-8042

TEL(058)264-4853 FAX(058)264-4800

■E-mail info@matsubara-kazuo.jp ■<http://www.matsubara-kazuo.jp>

本会議での質問

Q1. 再選を果たした市長の基本姿勢について

【A. 市長】

・民間出身の経営感覚に経験をプラス、改革を推進する勇気と覚悟を持って全身全霊を捧げたい。218項目のマニフェストは継続と新規があるが、新たな取り組みはスピード感を持って展開させたい。

Q2. ゼロ債の積極活用による公共事業発注の平準化について

【A. 副市長】

・新年度予算には3月議会の議決が必要で、その後、業者の見積もり期間等をとって入札を行うため、4～5月は公共工事が少ない。一方、2～3月は工事が集中している。契約までを前年度に行い、4月すぐに事業着手ができる「ゼロ債務負担行為」を活用すること等で、公共工事の平準化に努めたい。



Q3. 市庁舎の建て替えについて

【A. 市長】

・市民説明会での意見から、建て替えの必要性については一定の理解が得られていると考える。中心商店街との距離感を心配する声については、歩きたくなる歩行空間や回遊性などの工夫を凝らして解消したい。今後は一層の情報発信に努め、市民の理解を得ながら進めていく。

Q4. 交通政策基本法と地方の交通政策について

【A. 副市長】

・昨年末に成立した同法では、日常生活、環境、観光、経済活性化など様々な観点から「交通」の重要性が明記された。今後、国、自治体で基本計画を策定、財政上など必要な支援措置を講じて、横断的に交通政策を展開する。利便性の高い公共交通を更に推進する追い風として、本市の取り組みに活かしたい。

Q5. 教育委員会の独立性に関連して

【A. 教育長】

・徹明小と木之本小の統合先を木之本とした方針は、市長でなく教育委員会の権限。
・(唯一の判断理由とした通学距離の合計は、市の人口推計と市が関わって進行中の再開発計画を見込めば、10年後に逆転する可能性がある。統合時に3学年が卒業済みとなる現時点の算出は軽率で、市長部局との連携不足)と指摘したのに対し、論点は出そろったと答弁し、平行線です…。

Q6. 観光の二枚看板である鶴岡と信長について

【A. 商工観光部長】

・今回、鶴岡観覧船料金の小学生以下と修学旅行を値下げすることで、ファミリー層など新規顧客を開拓したい。今後は、旅行業界のツアー企画時期にも配慮したタイミングで料金改定(条例改正)を提案したい。
・戦国の歴史公園を目指す岐阜公園の再整備計画が遅れる中、過渡期における誘客策として、発掘調査の紹介や、武将隊との連携などを考える。(提案した)大河ドラマの歴代信長をテーマとするパネル展示は、関係機関と研究したい。

詳しい議事録は、松原和生ホームページをご覧ください。
岐阜市議会ホームページでは、本会議の様子が何時でも録画中継でご覧いただけます。

News & Topics (ブログ記事より)

◆ 梶川町貯留槽の都市計画変更と工事の説明会 (4月8日)

梶川町貯留槽の都市計画変更と工事の説明会が、金華公民館で開催されました。3月末で完了する工事の予定でしたが、シールド工法で500mを掘り進める内の475m地点でマシンの Cutter 摩耗により掘削不能に陥ったため、前進を断念し出発地点から別方向に広げることで、不足分を補完するという変更の説明です。冒頭の挨拶をと言われたので、「市のミスで、工事の心配と交通の不便が続くことをお詫びします。強く担当部に苦言を呈しました。皆様には意見をしっかりとっていただき、期間・安全・騒音・水質などの不安について確認し、安心できる回答を取り付けて帰ってください…」などと申し上げました。



◆ 岐阜バスが「濃姫バス」を導入 (5月1日)

岐阜バスが、柳バス路線に先週から導入した「濃姫バス」です。私が本会議で行った質問「信長をテーマとした観光施策について異論を聞くことがある。愛知県の知人に『岐阜が信長と騒ぐが、尾張では当然うちだと思っている…』『知名度に飛びつき、道三を捨てても良いのか…』と問われると返答に窮します。これを同時に解消する手段が濃姫の活用です。『利家とまつ』『一豊と千代』のごとく、『信長と濃姫』をペアで売り出すならば、清洲でも安土でもない、岐阜こそがメインです。そして、親子という関係から道三にも光を当てられます。ぜひ『信長と濃姫』をペアで展開させるべきです…」(議事録より)



◆ 岐阜市老人大会に厚生委員長として出席 (5月31日)

岐阜市老人大会が市民会館で開催されました。厚生委員長として壇上の来賓席から見ると、1階席はぎっしり満員になっています。式典では、物故者への黙祷、感謝状・表彰状贈呈、大会宣言の採択などが行なわれました。会長の挨拶によると、オレオレ詐欺に引っ掛かるのは、老人クラブの未加入者が多いのだそうです。研修会などで学ぶ機会が無いことや、仲間との会話や繋がりが少なく情報が不足するからだそうです。そのデータが統計資料にあるのかどうか分かりませんが、理由としては大変もつともな話だと思います。仲間づくり、生きがいと健康づくり、そして長年の知識・経験を活かして地域を豊かにするために…、ぜひ老人クラブに加入しましょう!



◆ ドリームソーラーぎふ・太陽光発電所の完成式 (6月2日)

ドリームソーラーぎふ・太陽光発電所の完成式が行われました。場所は北野阿原一般廃棄物最終処分場(三輪北)の埋立跡地。メガソーラー設置を条件に公募。民間企業に20年間の賃貸です。展望台から見ると圧巻で、こんな大規模なメガソーラーは初めて見ました。パネルは9720枚。一般家庭約680世帯の年間使用量に相当し、売電します。また、子どもたちへの環境教育にも活用されます。式典では、厚生委員長の立場で、除幕式の紅白紐を引きました。大変な猛暑に参加者も悲鳴を上げていましたが、ちなみに今日の様に気温が高いほど発電量が増えるという訳では無いとのことでした。



◆ IMRT用高精度放射線治療装置の見学会 (6月4日)

岐阜市民病院に導入された「IMRT用高精度放射線治療装置」の、関係者への見学会が開催されました。議決を経た機器購入価格は、約6億5千万円。別途、専用棟の建築(放射線の強さから1.5mの壁が必要)に約1億5千万円かかっています。地域がん診療連携拠点病院として、今後より精度の高い照射治療を行なうことが可能となります。0.1ミリのピンポイントで照射位置を合わせる事が出来るそうです。昨年末に改築整備事業が完了した市民病院ですが、市民の生命と健康を守る重要な役目をきちんと果たすよう、所管する厚生委員長としてもチェックしながら、応援していきたいと思っています…。



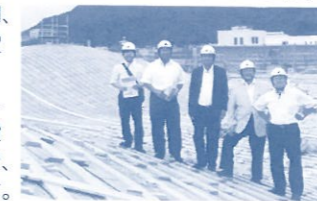
◆ 岐阜市全ての小・中学校にエアコン設置 (6月13日)

「エアコン設置、快適に学ぶ」。岐阜中央中学校の様子が、中日新聞、毎日新聞、岐阜新聞に掲載されました(6月12日朝刊)。岐阜市が全ての小・中学校に、2年かけて実施するエアコン設置事業。まず全22校の中学校の内、16校が前年度下期に設置。残る6校も7月上旬までに完了する予定です。今夏が初めての稼働となり、原則として30度以上で使用。設定は28度ということですので、全47校の小学校の方は、今年度末までに設置(稼働は来年夏)の計画です。かねてより要望し続けてきた提言が、結果となり嬉しく思っています。快適な学習環境で、頑張ってくださいね。ただし、休み時間には今迄通り外で遊ぶように!!



◆ みんなの森ぎふメディアコスモスの建設現場を視察 (6月27日)

みんなの森ぎふメディアコスモス(大学病院跡地に建設中の中央図書館他の複合施設)の建設現場を視察しました。一昨日、文教委員会が視察した話を聞き、超党派の仲間の議員で申し込んだものです。起伏のある木造の屋根(=写真)は、建築界のノーベル賞といわれるブリッカー賞を受賞した伊東豊雄氏の斬新な設計で、金華山の稜線との調和をイメージしています。1階は天井の高い開放的な空間、2階は全体を見渡せる明るい空間となるような図面でしたが、遅滞なく進行している様子でした。工事完成後には、備品の搬入や莫大な書籍の整理が必要で、開館は来年夏を予定しています。



◆ お帰り、憲ちゃん! お帰り「柳ヶ瀬ブルース」(7月2日)

お帰り、憲ちゃん! お帰り「柳ヶ瀬ブルース」が開催されました。高島屋わくわく広場での、美川憲一ONステージ(無料)は物凄い人出。後ろのシネックスから前のステージまで、美川さんが移動できるよう花道の確保が必要で、私と石井市議と若山市議の3人も、柳商連役員と一緒に人間バリエードになりました。歓声の中、美川さんが登場します。見えないと云われ、ガードしながら善意で少しがんだら、背中の上からの圧力で潰れるかと思いましたが、スタッフに囲まれて通り過ぎたので、数十センチ先ですが、私にも見えませんでした。デビュー50周年となる美川さんを、スターの座に押し上げた大ヒット曲が「柳ヶ瀬ブルース」。ご当地で歌うその曲とトークは、往年を彷彿させる人混みの中で、市民にも、美川さんにも楽しい時間になったと思います。関係者の皆さん、大変お疲れ様でした!



◆ 崇福寺で「寺院を活かしたまちづくり団体協議会」(7月4日)

寺院を活かしたまちづくり団体協議会が、長良西の崇福寺で開催されました。安楽庵策伝顕彰会、中将姫誓願桜保存会など7団体が参加。私はぎふ大仏フェスティバルから出席です。各団体の近況報告、協議会の今年度の取り組み、「寺町サミットin上越」への参加要請と発表団体などについて協議しました。会場の崇福寺は、織田信長・信忠父子の廟所で、本能寺の変で2人が亡くなると、お鍋の方(信長の側室)の手で届けられた遺品が埋められ、位牌が安置されました。その後、秀信(三法師=信長の孫)が、関ヶ原の戦いの前哨戦で、東軍の攻撃を受けて岐阜城が落城すると、血痕の付着した床板を譲り受け、本堂の天井に張って、戦死者を弔いました。写真が血天井です。



◆ 名鉄名古屋本線・各務原線鉄道立体化促進期成同盟会総会(7月23日)

名鉄名古屋本線・各務原線鉄道立体化促進期成同盟会の総会が開催されました。会長が市長、副会長が議長と商工会議所会頭と自治会連絡協議会会長で、私達は評議員です。米實(要望先)として国土交通省(課長)、岐阜県(部長)、名古屋鉄道(専務=鉄道事業本部長)が出席でした。

6月の県議会で知事が「(名本線の)計画区間2.9kmを一括施工で行なう。平成28年度中の都市計画決定を目指す…」と表明したことを受け、関係者の言葉にも力が入ります。①関係機関へ要望、②啓発・広報、③関連する調査研究などを行なう事業計画(案)他を承認した後、国交省中部地方整備局都市整備課長の講演を聞きました。交通の円滑化とまちづくり推進などの観点から、事業の早期実現を要望する旨の決議(案)が、全会一致で採択されました!



◆ 岐阜☆青年市町村議員ネットワーク総会・夏季研修(7月25日)

岐阜☆青年市町村議員ネットワークの総会が岐阜市で開催されました。会員は県内全域から約40名、超党派のメンバーです。会の中では年長の方の私は、引き続き監査役です。夏季研修も合わせて行われ、①「岐阜県内の人口推移について」(岐阜県統計課課長補佐)、②「ICTによる地域活性化」(日本IBMビジネスデベロップメントエグゼクティブ)の後、懇親会は長良川鶴岡で行いました。県内各地の若手議員との交流は、私にとっていつも良い刺激となっています…!



◆ 重要文化的景観選定記念シンポジウム(7月28日)

「長良川中流域における岐阜の文化的景観」の重要文化的景観選定記念シンポジウムが、市歴史博物館講堂で開催されました。市長と文化庁担当者が挨拶。「岐阜ほど個性的な町はない」(大学院准教授)、「らしさを伝えるために~宇治市の場合~」(宇治市幹部)と題した講演がありました。

パネルディスカッション「長良川・金華山と共に生きる~これまでも、これからも~」のコーディネーター・パネラーは、大学院准教授、金華自治会連合会長、宮内庁式部職権匠副代表、岐阜町若旦那会会長でした。歴史と伝統ある素晴らしい地域を改めて誇りに思い、保全・継承しながら、その魅力と価値を活用するよう、地元市議としてしっかり取り組んでいきたいと思っています!

